



藤棚

YFW-31

組み立て前に

部品表で部品がそろっていることを確認し、「組み立て・接着のご注意」「使用上のご注意」を必ずお読みください。

作業場所について

- 平らな所で行なってください。ねじれ・傾きの原因となります。
- 組み立てに接着液を使用しますので、換気には十分注意し、火気のない所で行なってください。

幅 奥行 高さ
サイズ 304×297×258cm



組み立て・接着のご注意

■ パイプとジョイントの固定は、イクター専用のサンロー接着液を注入して、溶着します。

● **パイプとジョイントは、きれいにしましょう**

接着強度を得るため、ほこり・水・油をふき取ってから連結してください。

● **パイプとジョイントは、しっかり連結しましょう**

寸法どおり組み立てるため、パイプとジョイントはしっかり連結しねじれ・傾きがないことを確認してください。

● **接着後は、はずれません**

接着液は乾燥するとはずれませんので、よく確認してから接着を行なってください。

● **接着液は、ていねいに注入しましょう**

接着強度を得るため、接着液は、接着面に均一に注入し、あふれないように注意してください。接着液があふれた場合は、他との接触に注意し、接着液はふき取らずに自然乾燥させてください。

● **注入直後は、動かさないようにしましょう**

接着液は速乾性ですが、注入直後はパイプが抜けたり、全体がねじれる場合がありますので、15分は動かさないでください。完成後は、接着強度を得るため、24時間おいてから使用してください。

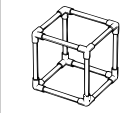
● **接着忘れのないようにしましょう**

完成品の強度に影響しますので、接着忘れがないように注意してください。

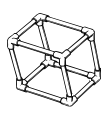
● **スポイト半分の量で、約12箇所接着できます**

スポイト半分の量で8ml。1箇所当たりの接着液量は、ジョイントの種類によって多少異なりますが、約0.7mlを目安にしてください。

○ 水平・垂直



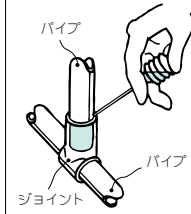
× 傾き



× ねじれ



通常は、上から注入します。



使用上のご注意

・脚の固定は、必ず行ってください。(コンクリートなどで、固定すると良いでしょう。)・ぶら下がったりしないでください。

組み立て・接着のご注意 を読んでから **組立開始!**

組み立て

次の順に行なってください。



■ 部品の確認

部品表					
部品名	数量	部品名	数量	部品名	数量
① 部品A	2	⑤ 連結パイプ	2	⑨ 部品G	4
② 部品B	2	⑥ 部品E	4	⑩ 部品H	10
③ 部品C	2	⑦ ジョイントJ-49	12	接着液 (50ml)	1
④ 部品D	1	⑧ 部品F	2	スポイト	1

30mm

このマークは、パイプとジョイントのはめ合い寸法を表わします。あらかじめパイプに、ペンでマーキングをしておくとう便利です。

1 棚の組み立て

- 部品Aを部品B・C・Dで連結します。(図1参照)
注) 部品Bと部品Cは先に連結パイプでつないでから部品Aと連結してください。(接着は4.で行います。)
- 1.で組んだ枠に部品Eをはめ込みます。(図2参照)
- J-49をはめます。
- 組み立て後、はめ合い、ねじれ・傾きがないかを確認してから接着します。
- 組み立てた棚をもとにして、脚の位置決めをし、穴(約30cmの深さ)を6箇所掘ります。(図2の○印参照)

図1

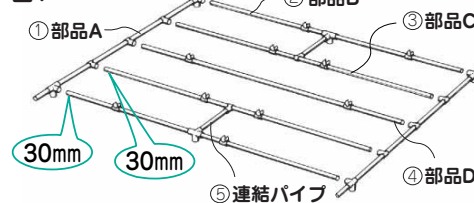
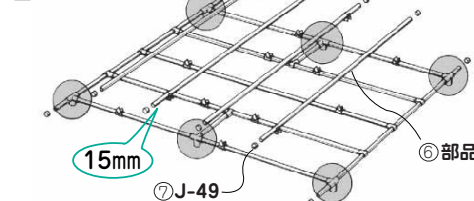


図2



2 脚部の取付け及び脚の固定

- 部品Fと部品Gを棚に差込みます。
 - 部品Hを取付けます。
 - 1.の5で掘った穴に組み立てた藤棚の脚を入れ、接着します。
 - 穴を埋めて、脚を固定します。
- 注) 部品Hの接着は、図4の寸法を目安に水平・垂直を出してから行なってください。

図3

